



TAKIKAWA ROTARY CLUB

本日は 第2628回 例会

プログラム

地区大会準備会議

No. 2483 8月27日(木)

次週以降の予定

9月3日(木) 定時総会

9月10日(木) ゲスト卓話

9月27日(木) 地区大会準備会議

第2627回 例会報告

2009年 8月20日(木)

会長挨拶・報告



衆議院議員選挙の公示も
終わり、街中では街灯演説や
遊説等々、賑やかになってき
ております。TV等で各党の
マニフェストを聞いていま
すと、日本がまるで社会主義
の国になったような気になり
ます。時代が変わっていくの
を感じております。

8月23日に山根会員の滝川
神社秋季例大祭の御輿渡御
があります。渡御の先頭には
、総代の中島健会員がおられ
、そして丑年会のメンバー
として伊藤副会長、三品会
員、御輿のメンバーとして
細田前会長はじめ多くの会
員の方が参加する予定にな
っております。是非ご覧いた
だきたいと思っております。

地区大会まで、あと1ヶ月
少々となりました。登録もこ
れまでに73クラブ中、63
クラブからきており、大体の
人数も決定してきております
。各部会の皆様も大変忙し
くなり、クラブに顔を出さ
なければならぬ機会も増え
るかと思っておりますが、よ
ろしくお願い申し上げます。

幹事報告



1. 砂川・美唄RCより会報が
届いております。
2. 9月のロータリーレート
は変更ありません。(1\$ =
94円)
3. 本日午後6時より指名委
員会を開催いたします。当
ホテル3Fフレスコにお集
まり下さいますようお願い
いたします。

委員会報告

地区大会実行委員会(中島 健 幹事)
本日、例会終了後、地区大会役員・

部会長の会議を開催します
ので、関係者の方は参加さ
れますようお願いいたしま
す。

野球同好会

9月5日(土)~6日(日)、
静内で全道野球大会が開
催され、開会式では渡ガ
バナーによる始球式も行
われます。ご都合のつく
方は早めに連絡を願いま
す。また、野球同好会
の方は連絡事項がありま
すので、例会終了後お
集まりください。

ゴルフ同好会

8月29日(土)午後1時
から空知カントリークラ
ブにて、今年度第1回目
のゴルフコンペを開催
します。参加予定者は未
だ13名です。参加を希
望される方はよろしく
願います。

先週のプログラム

《出席委員会担当例会》

ゲスト卓話



白田富久出席委員長

本日は「タイヤの世界」と
題して、ゲスト講師をお
招きしてエコタイヤなど
の商品の説明をしていた
だきます。講師はブリヂ
ストン・タイヤ・セール
ス・北日本(株)滝川営業
所主任東藤充博様で、出
身は小樽、年齢は40歳
です。平成2年に北海
道販売に入社され、今
年1月に滝川に赴任さ
れております。それでは
よろしく願います。

「タイヤの世界」



講師:ブリヂストン・タイ
ヤ・セールス・北日本(株)
東藤充博様

本日は、タイヤを通じた
環境貢献のご提案とい
う内容でお話させてい
たいただきます。

ので、よろしくお願ひいたします。
○ブリヂストンの環境への取組み
ブリヂストンでは2002年に「社会から信頼され、自らも誇れる企業となることを目指し、持続可能な循環型社会の実現に向けて、地球環境の保全及び多様な生活者一人ひとりの安全と健康に配慮した企業活動を推進します。」という環境宣言を行い、「One Team, One Planet」という世界共通の環境メッセージを掲げ、地球のためにひとつになることを目指して取り組んでいます。

具体的には、eco-Management(グローバルな環境経営計画)、eco-Production(つくる工程でも環境負荷を少なくする)、eco-Products(地球にやさしい製品をつくる)、eco-Project(企業の枠を超えた活動)、eco-Communication(社会や地域に公開する)により、ブリヂストングループ全体で環境保全活動を推進しています。

○省燃費への取組み

改正省エネ法施行等の法令改正、軽油の高騰など、近年の輸送事業を取り巻く環境の変化から、ブリヂストンでは環境対策と経費削減を同時に解決する手段として、環境対応型の省燃費タイヤを提案しております。特にタイヤのライフサイクル(原材料→生産→流通→製品使用→製品廃棄)の各段階におけるCO₂排出量の中で、「製品使用」の段階が全体の87%を占めていることから、省燃費タイヤ、すなわち、転がり抵抗の低いタイヤの開発がCO₂排出削減に極めて重要となります。

そこでNanoPro-Tech(分子構造コントロール技術)を採用し、当社国内市販用商品として最も低い転がり抵抗を実現したのが「ECOPIA EP100」です。ブリヂストンの定番品である「B' STYLE EX」と比較すると、転がり抵抗を30%低減、燃費を約4.2%向上するほか、耐磨耗性能、ウェットブレーキ性能も確保しており、安全と環境の両立を図っております。

○省燃費のメリット試算

運送事業者などで燃費を6%改善した場合、北海道における平均的な使用条件下で試算すると、1台当り年間約2.7トンのCO₂削減となり、200台当りでは約540トンの削減となります。

また、年間の燃料費では1台当り約13万円の削減、200台当りでは約2,640万円のコスト削減が可能となります。

○空気圧の管理

タイヤの適正な空気圧管理も燃費性能には大変重要です。空気圧が100kPa低下すると、燃費は1~1.5%低下することとなり、これは1.2~1.8円/リットル(軽油)の無駄に相当し、経済的にもマイナスとなります。なお、1ヶ月間でタイヤの空気は平均で約10~20kPa減るなどのデータもありますので、日常のタイヤチェックがコスト削減に繋がることとなります。

○資源の有効利用(リトレッドタイヤ)

トラック用の「リトレッドタイヤ」とは、磨り減ったタイヤのトレッドゴムを削り取り、新しいゴムに張替えたタイヤで、最近までは更生タイヤ(または再生タイヤ)と呼ばれておりました。北海道では千歳に工場があります。リトレッドタイヤは、リデュース、リユースを行うことで循環型社会形成の推進に有効な手段となるとともに、新品タイヤと比較すると、製品製造に必要な石油の量が約3分の1で済み、資源の有効利用に繋がります。したがって、環境パフォーマンスに優れ、環境負荷の低減に貢献するタイヤといえることができます。

ニコニコBOX

篠島 弘会員

宮崎親睦委員長のご配慮により、地区大会のシュプレッヒコールをさせて頂き、地区大会を成功させよう。

白田 富久会員

担当例会を終えて。

会長/川口 義弘
幹事/竹田 行宏
編集/クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM 0:30
例会場●ホテルスエヒロ
事務局●ホテルスエヒロ 7F

〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16
TEL (0125) 22-3344
FAX (0125) 24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。